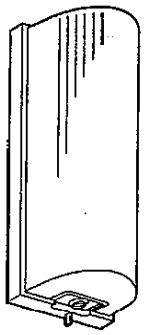
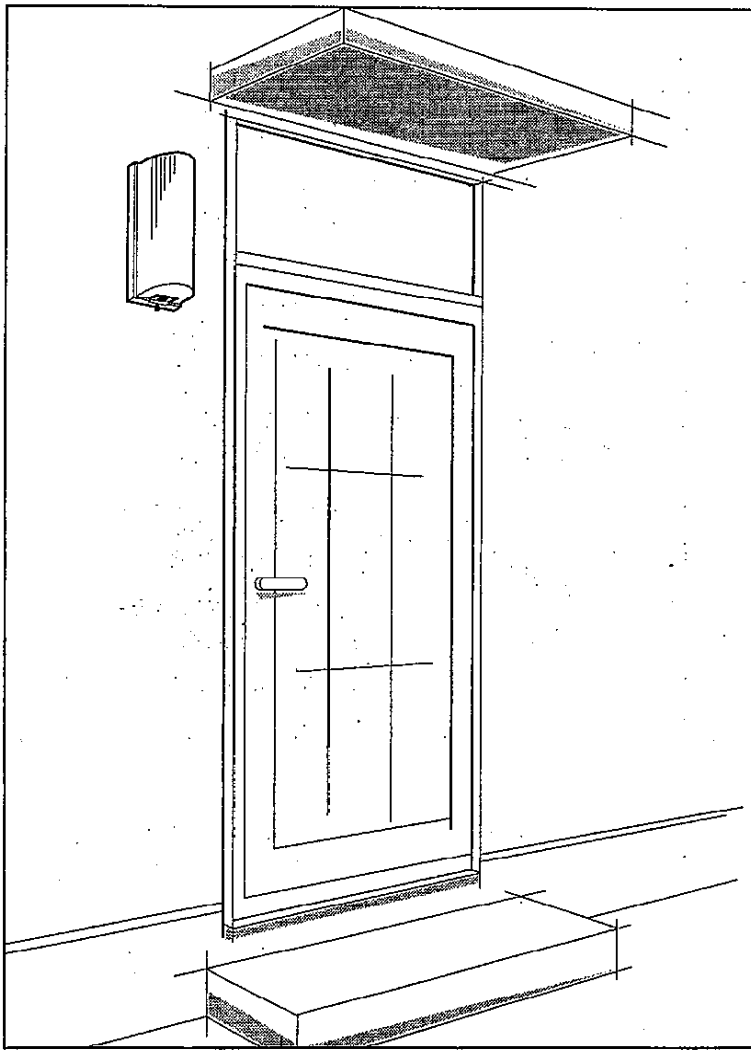
National

保管用



# ナショナル照明器具
# 取扱説明書

## 品番　HH7273




安全上のご注意……2

各部のなまえとはたらき……2～3
・各部のなまえ
・調整ツマミのはたらき
・センサの検知範囲

使いかた……4
・センサによる点灯
防犯すぐモード
防犯設定時間後モード
ON/OFFモード
・人がいないときも点灯したままにする
(連続点灯)

調整ツマミを設定する……5
ー防犯すぐモードで使う場合
ー防犯設定時間後モードで使う場合

調整ツマミを設定する……6
ーON/OFFモードで使う場合

ランプを交換する……7

お手入れについて……7

保証とアフターサービス……7

仕様……7

故障かな？と思ったら……8


**お願い**　**ご使用の前に検知範囲、点灯保持時間などの調整が必要です。説明書を必ずお読みください。**

このたびは、ナショナル照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（2ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときお読みください。

注）この商品は人を検知して、フラッシングで人を威かくする機能を持っていますが、侵入、盗難を確実に阻止する商品ではありません。発生した損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

**お客様へ**　器具取替えの場合、電気工事士の資格は不要です。ただし、既設電源線を加工する場合、および新規に電源線を施工する場合は、電気工事士の資格が必要です。必ず工事店、電器店に依頼してください。

**工事店様へ**　この説明書は必ずお客様にお渡しください。

この紙は再生紙を使用しています。

## 安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
| ⚠注意 | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

| | |
|---|---|
| | この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
| | この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

### ⚠警告

分解禁止

**器具を改造したり、部品交換をしない**

守らないと、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

**ランプは器具表示のものを使用する**

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

必ず守る

**異常を感じた場合、速やかに電源を切る**

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。

### ⚠注意

必ず守る

**照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換してください。**

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

禁止

**温度の高くなるものを置かない**

器具の近くに温度の高くなるものを置かないでください。火災の原因となることがあります。

接触禁止

**点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない**

守らないとやけどの原因となることがあります。

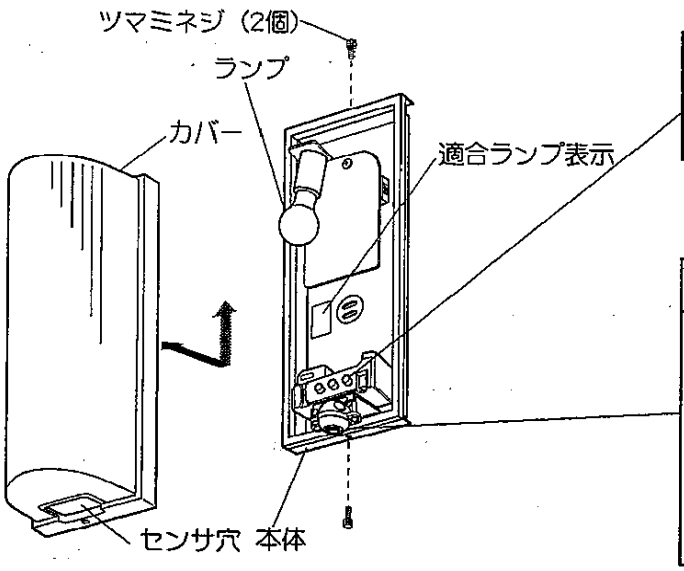
必ず守る

**本体の取りはずしは、工事店、電器店に依頼する**

守らないと感電の原因となることがあります。

## 各部のなまえとはたらき

### 各部のなまえ




**調整ツマミ**

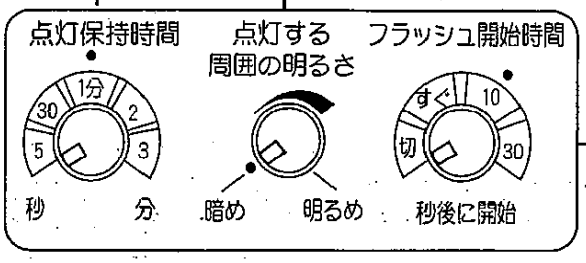
使い方に合わせて、調整して下さい。
（☞ 5、6ページ参照）

**検知部**

・周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。
・全方向に約20度動きます。
・「防犯すぐモード」「防犯設定時間後モード」でご使用の場合、人を検知すると赤く点滅します。

# 各部のなまえとはたらき　つづき

## 調整ツマミのはたらき




### ●点灯保持時間調整ツマミ

**人がいなくなった後、どれくらい点灯させておくかを調整します。**

・約5秒、約30秒、約1分、約2分、約3分の5段階に調整できます。

### ●点灯する周囲の明るさ調整ツマミ

**防犯すぐモード・防犯設定時間後モードで使用する場合**

**周囲がどれくらい暗くなったら、「昼間の動作」から「夜間の動作」に切り替えるかを調整します。**

動作の詳しい説明は、4ページ「使いかた」をご参照ください。

**ON/OFFモードで使用する場合**

**周囲がどれくらい暗くなったら、人が近づいたときに点灯させるかを調整します。**

・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。

・右いっぱいに回すと、周囲の暗さに関係なく動作するようになります。

### ●フラッシュ開始時間調整ツマミ

**防犯すぐモード・防犯設定時間後モードで使用する場合**

**検知範囲に人が入って、どれくらい経ってから照明をフラッシングさせるかを調整します。**

・「すぐ」、「10」秒後、「30」秒後から選べます。

**ON/OFFモードで使用する場合**

・「切」に設定します。

## センサの検知範囲

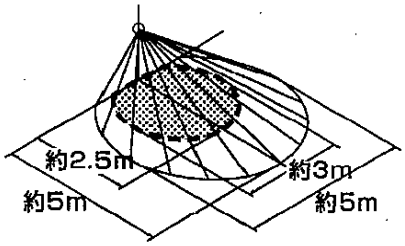
●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約20度動きます）

●器具の取り付け高さ1.8m(標準)～3mの間では、検知範囲は変わりません。

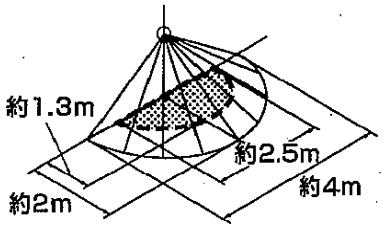
●エリアカットフードを用いることで、検知範囲を狭くできます。

検知範囲の目安
（器具取り付け高さ約1.8mの場合）

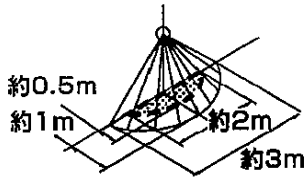
■ 前方へ20° 可動



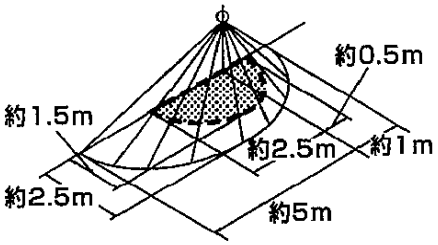

■ 可動角度0°



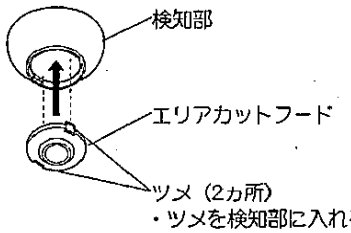

■ 手前（器具側）へ20° 可動




■ 横方向へ20° 可動




エリアカットフードを使用した場合




**ご注意**

●この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。
そのため、動物・自動車など人以外の動きも検知して点灯する場合があります。

●検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。

●センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

●静止している人は検知しません。

# 使いかた

## センサによる点灯

●壁スイッチは常時ＯＮで使用してください。 センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。

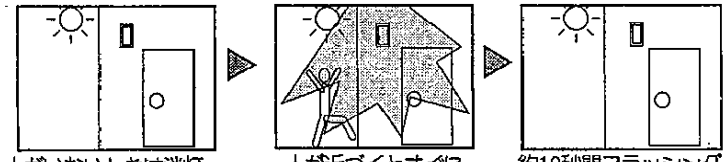
●ご使用前に、使いかたに合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。

普段、家族があまり通らない暗がりや家の死角に使いたい

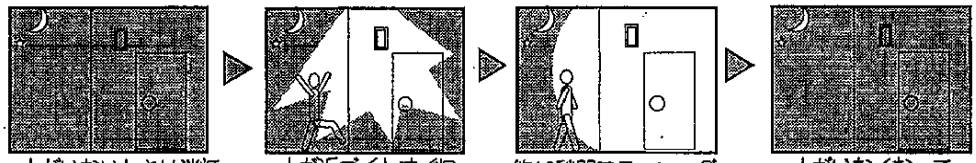
⇒防犯すぐモード

調整ツマミの設定方法 ☞ 5ページ

（周囲が明るいとき）昼間の動作




（周囲が暗いとき）夜間の動作

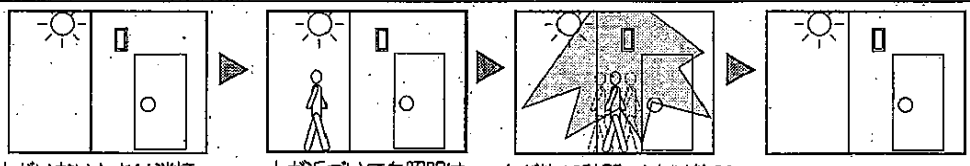



家族が行き来する屋外や勝手口などの防犯に使いたい

⇒防犯設定時間後モード

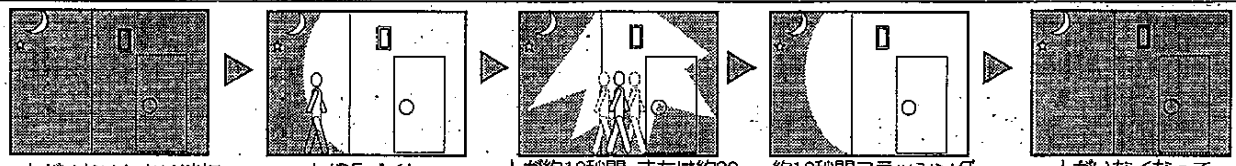
調整ツマミの設定方法 ☞ 5ページ

（周囲が明るいとき）昼間の動作




（注）検知範囲内を人が素早く通り過ぎたり、静止したままでいる場合には、フラッシングを開始しません。

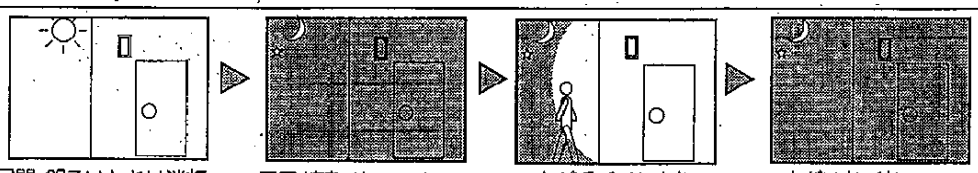
（周囲が暗いとき）夜間の動作




照明をフラッシングさせないで、普段の生活のあかりとして使いたい

⇒ON/OFFモード

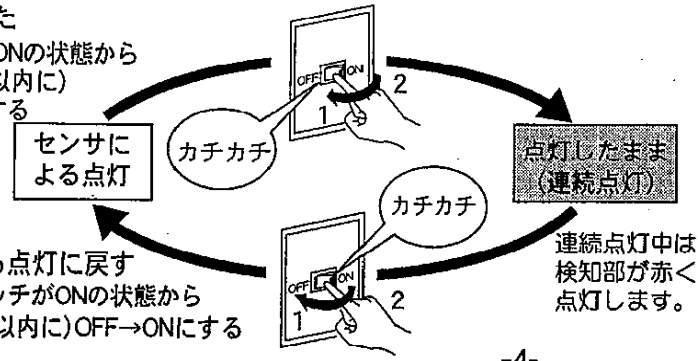
調整ツマミの設定方法 ☞ 6ページ




## 人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）

●切り替えかた

壁スイッチがONの状態から素早く(約2秒以内に)OFF→ONにする




●センサによる点灯に戻す

再度、壁スイッチがONの状態から素早く(約2秒以内に)OFF→ONにする

メモ

- 周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
- 連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
- 日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長15時間でセンサでの点灯に戻ります。
- 約2秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。



取説No.HH7273-T3D

## 調整ツマミを設定する

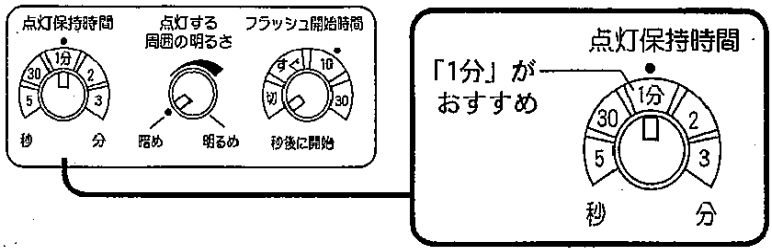
防犯すぐモード
防犯設定時間後モード で使う場合

### 1 壁スイッチをOFFにする

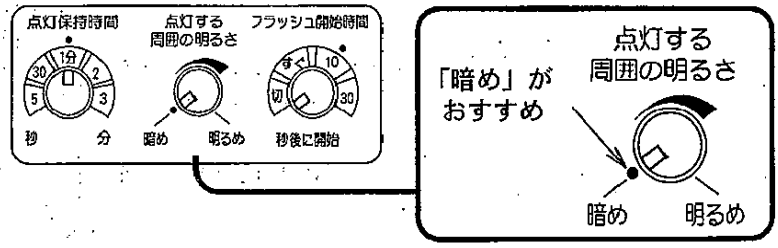
### 2 カバーを取り外す

☞ 7ページ「ランプを交換する」参照

### 3 「点灯保持時間調整ツマミ」で 人がいなくなってから、どれくらい点灯させておくか を設定する



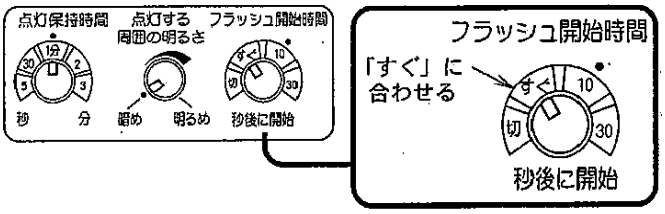

### 4 「点灯する周囲の明るさ調整ツマミ」で どれくらい周囲が暗くなったら、「昼間の動作」から「夜間の動作」に切り替えるか を設定する



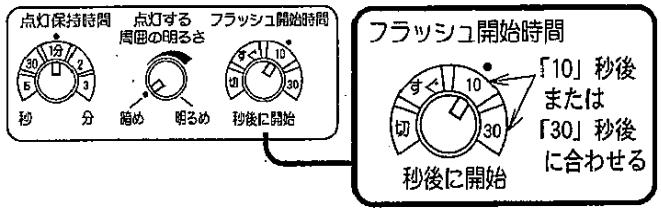

・明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから夜間の動作になります。
・右方向いっぱいに回すと、明るさに関係なく夜間の動作だけになります。

### 5 「フラッシュ開始時間調整ツマミ」で 検知範囲に入って、どれくらい経ってから照明をフラッシングさせるか を設定する

防犯すぐモードで使う場合




防犯設定時間後モードで使う場合




### 6 カバーを取り付ける

☞ 7ページ「ランプを交換する」参照

### 7 壁スイッチをONにする

⇒壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。
・壁スイッチは、常時ONでお使いください。

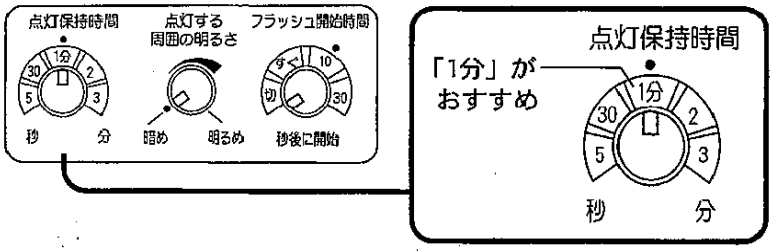
## 調整ツマミを設定する ——— ON/OFFモードで使う場合

### 1 壁スイッチをOFFにする

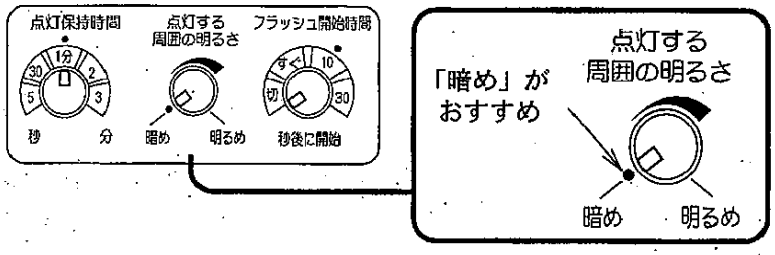
### 2 カバーを取り外す

☞ 7ページ「ランプを交換する」参照

### 3 「点灯保持時間調整ツマミ」で 人がいなくなってから、どれくらい点灯させておくか を設定する

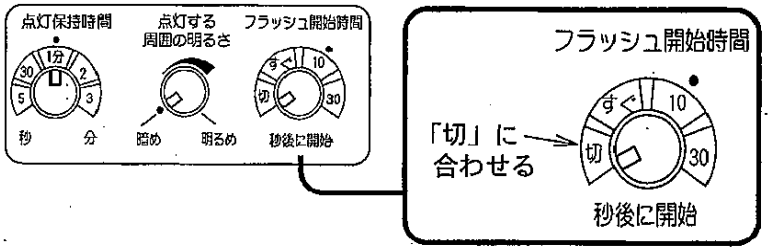



### 4 「点灯する周囲の明るさ調整ツマミ」で どれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるか を設定する




・明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから人が近づいたときに点灯します。
・右方向いっぱいに回すと、明るさに関係なく人が近づいたときに点灯します。

### 5 「フラッシュ開始時間調整ツマミ」を 「切」に設定する




### 6 カバーを取り付ける

☞ 7ページ「ランプを交換する」参照

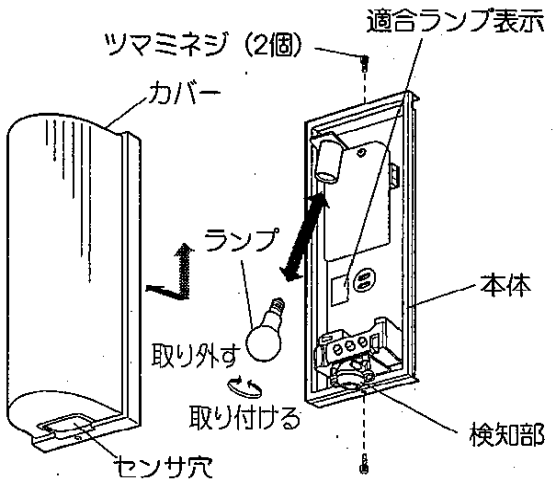
### 7 壁スイッチをONにする

⇒壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。
・壁スイッチは、常時ONでお使いください。

## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ランプは必ず器具に表示されたナショナルランプをお求めください。必ずランプ定格110Vの電球をご使用ください。
**間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。**

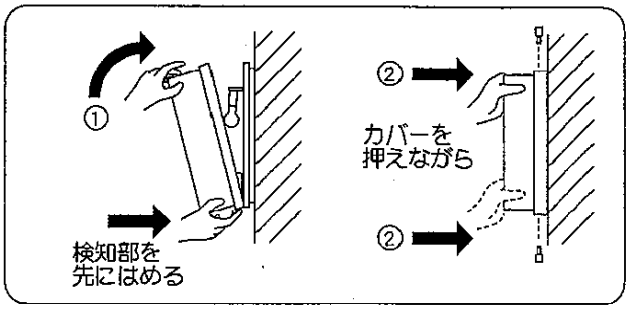



**1** カバーを片手で支えながら
ツマミネジ（2個）をゆるめて外し
**カバーを取り外す**

**2** ランプを交換する

**3** カバーを取り付ける

① カバーのセンサ穴を検知部に合わせて片手で支えながら本体の下側からかぶせる。
② カバーを矢印の方向へ押えながらツマミネジ(2個)で固定する。




⚠ **注意** 取り付けが不完全な場合、火災・感電・落下によるけがの原因となることがあります。

## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヵ月に1回程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●検知部（ ☞ 2ページ「各部のなまえとはたらき」参照）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。
定期的（6カ月に1回程度）にやわらかい布で清掃してください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損・劣化の原因となります。

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

### 保証書について

保証期間はお買い上げの日より１年間です。
（ランプ等の消耗品は除きます。）
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出下さい。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

### 補修用性能部品の保有期間

当社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低６年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

### 修理を依頼されるとき

●**保証期間中は**
お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況（できるだけ具体的に）、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。
販売店が修理させていただきます。
●**保証期間を過ぎているときは**
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
●**アフターサービスについてのご不明な点は**
修理に対するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工修理ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

| 使用電圧 | 消費電力 | 付属ランプ |
|---|---|---|
| AC100V | 36W（待機時0.17W） | 40形ミニクリプトン電球(ホワイト・110V・E17) |

## 故障かな？と思ったら　（下記の点検をお願いします。）

●異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。

| 症　状 | 考えられる原因 | 処　置 | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| **各モード共通** | | | |
| センサの検知範囲に人がいるのに照明が点灯（またはフラッシング）しない | 壁スイッチがOFFになっている | 壁スイッチをONにする。 | — |
| | ランプが切れている | ランプを交換する。 | 7ページ |
| | 人が静止している | 故障ではありません。<br>静止している人は検知しません。 | 3ページ |
| センサの検知範囲に人がいないのに照明が点灯（またはフラッシング）する<br>（検知部は赤く点灯していない） | 検知範囲に人以外の熱源がある<br>例)エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など | 故障ではありません。<br>センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯（またはフラッシング）することがあります。 | 3ページ |
| センサの検知範囲に人がいないのに照明が点灯（またはフラッシング）する<br>（検知部が赤く点滅している） | 電源を投入した直後である | 故障ではありません。<br>電源を投入した直後、約４０秒間は必ず点灯します。 | 5・6ページ |
| | 停電から回復した直後である | | |
| センサの検知範囲に人がいないのに点灯している<br>（検知部が赤く点灯している） | 点灯状態が連続点灯である | 壁スイッチを素早くOFF→ON（約2秒以内）にすると、センサでの点灯に戻ります。<br>（検知部が赤く点灯しているのが消えます） | 4ページ |
| | 壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている | | |
| | 短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている | | |
| 人が近づいても検知しにくい | 検知範囲が適切でない | 検知範囲を調整する。 | 3ページ |
| | 検知部に汚れや水滴などが付着している | 検知部をやわらかい布でふく。 | 7ページ |
| | 検知しにくい条件となっている | 故障ではありません。 | 3ページ |
| **ON/OFFモードで使用している場合** | | | |
| 周囲が明るいのに人が近づくと照明が点灯する | 点灯する周囲の明るさ調整ツマミが「明るめ」になっている | 点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「暗め」の方向に回す。 | 6ページ |
| センサの検知範囲に人がいるのに照明が点灯しない | 点灯する周囲の明るさ調整ツマミで設定した明るさより、周囲が明るい | 点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「明るめ」の方向に回す。 | 6ページ |
| **防犯すぐモードで使用している場合** | | | |
| 検知範囲で人が動きつづけても照明がフラッシングしない | 一度フラッシングしており、フラッシングした後も、検知範囲内に居続けた | 故障ではありません。<br>一度フラッシングすると、一旦検知範囲から外に出て、点灯保持時間が経過しないと、再びフラッシングしません。 | — |
| 周囲が明るいのにフラッシングする | 故障ではありません。<br>「防犯すぐモード」で使用している場合は、周囲が明るいときも人が近づくとフラッシングします。 | | 4ページ |
| **防犯設定時間後モードで使用している場合** | | | |
| 検知範囲を人が通ったのに照明がフラッシングしない | 検知範囲を素早く通り過ぎた | 故障ではありません。<br>検知範囲を素早く通り過ぎた場合は、設定時間を過ぎても、照明はフラッシングしません。 | 4ページ |
| 一度フラッシングした後、検知範囲内で人が動き続けても照明がフラッシングしない | フラッシングした後も、検知範囲内に居続けた | 故障ではありません。<br>一度フラッシングすると、一旦検知範囲から外に出て、点灯保持時間が経過しないと、再びフラッシングしません。 | — |
| 周囲が明るいのにフラッシングする | 故障ではありません。<br>「防犯設定時間後モード」で使用している場合は、周囲が明るいときも設定時間、器具の検知範囲内で動きつづけるとフラッシングします。 | | 4ページ |

●処置した後に正常に戻らない場合は、いったん電源を切り約１０秒以上経ってから再び電源を投入してみてください。

それでもなお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

松下電工株式会社　〔〒571-8686〕　大阪府門真市門真1048